

令和6年度

# サンシティホールの文学講座



〔1000年前の平安時代の名作「源氏物語」と「枕草子」が令和の今も残り、読める奇跡。「枕草子」が潰されず存在し続けた理由は？〕

## 「枕草子のたくらみ」を読んで考える なぜ道長を恐れさせ、紫式部を苛立たせた？(山本淳子作)

一条天皇(66代)の寵愛を一身に受け、三人の子をなし、24歳の若さで亡くなった皇后定子は道長にとって最大の脅威だった。その定子を賛美する「枕草子」が潰されず、広く流布したのはなぜか。一条天皇の二人の皇子を生み、二人とも天皇になり、父道長を支えた娘、中宮彰子。彰子に仕え、日記に清少納言の悪口を残した紫式部の思いは。  
「枕草子」を残すための清少納言の戦略を考え、平安時代を読み解く。

- ★ 講師 元伊丹市立笹原中学校校長 和久 一美 氏
- ★ 期 日 令和6年4月4日(木)～令和7年3月6日(木)  
全12回(原則第1木曜日但し一部第3木曜日)  
10:30～12:00
- ★ 場 所 サンシティホール2F 講座室(1)
- ★ 対 象 40歳以上の伊丹市民
- ★ 募集定員 30名(応募者多数の場合 抽選)
- ★ 講座費 6,000円(12回分)
- ★ 締切日 3月28日(木)必着



### ～令和6年度 講座日程表～

第1回	4月4日	第7回	10月3日
2	5月2日	8	11月7日
3	6月6日	9	12月5日
4	7月4日	10	1月16日
5	8月1日	11	2月6日
6	9月5日	12	3月6日



※新型コロナウイルスの感染状況により日程等が変更になる場合があります。

受講生募集

- 申込方法 「往復はがき」又は「FAX」または「メール」で住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号(FAX)を記入し「枕草子のたくらみ」係と明記し下記までお申込み下さい。(窓口受付も可:はがき持参)(電話不可)
- 送付先 〒664-0023 伊丹市中野西1-148-1 サンシティホール  
TEL:783-2350 FAX:785-2461  
メールアドレス:sunhall@bca.bai.ne.jp